

採用企画「みこしづくりを目指して ～大学と地域の融合を図りつつ～」

(代表者 三宅 俊)

企画概要

我々京の輪プロジェクトは、上賀茂神社や大学でも担うことができるような神輿を、数年かけて作り、地域と大学や、その他様々な交流を通じ、地域の活性化や、学生の活躍の場を増やす事を、神輿作りを手段としている。

また、上賀茂神社の御神紋でもある二葉葵を地域に普及することも、主目的のひとつである。

結果報告

旧暦 七夕まつり

- 8月5日に、上賀茂神社にて、旧暦七夕まつりを実施
- 本学の様々な部活・サークルに協力を依頼
- 夕方には絵馬輿を本学学生が担いで境内を練り歩いた。
- さらに6時過ぎからは、流し素麺を実施。メンバーが味見する暇も無いほど盛況で、すぐに用意していた分は終了



地域連携講座「神輿・まつり・二葉葵」

- 10月20日には、本学の教室を借りて、講座を実施
- 講師には、與杼神社の総代松村氏・羽束師坐高御産日神社の総代上野氏・上賀茂神社の権禰宜の村松氏・国立歴史民俗博物館名誉教授で帝塚山大学名誉教授・同大学元学長・大分県立歴史博物館顧問でもある岩井宏実氏に、色々なお話をいただきました。

葵プロジェクト

- 上賀茂神社が主体のプロジェクト
- 本学学長が顧問
- 10月27日に神社でシンポジウム&コンサートを開催
- わかさ生活の社長や、諸大学の教授などが参加

感想・まとめ

初めてのことばかりで、しかも色々な方々の御協力、お力添えをしていただくにあたり、数多くの迷惑をおかけしたり、またアドバイスをいただいたりと、私一人では到底何もできない事を痛感しました。

しかし、悪い方ばかりに自分ひとりの力というものを思い知るのではなく、私自身まだ知らなかった自分自身の行動力・バイタリティ・話術・企画力・人徳・統率力 etc...今現在の自分自身の様々な能力を思い知ることができました。

自分を知るだけでなく、貴重な経験によって自分が成長していくことも実感できました。

まだまだ神輿を作るという目標には遠く、あと10年経ってもできないと思います。しかし、先輩から私が受け継いで、私が後輩に引き継いでいければ、私が在学期間に活動した事は決して単発的なことではなく、徐々に地域と大学・学生達にとって非常に有意義で価値のある活動に成長していく大切な第一歩であったと、強く信じています。